

3 施策を構成する事業の状況

※凡例 ○:「総合計画の戦略プロジェクト・主要事業」対象、★:「③ 主要な構成事業の進捗状況」対象(最大5事業選択)

No.	事業名	戦略P・主要事業※	事業が属する総合計画の構成事業名	事業内容		事業の進捗状況	H27事業費(千円)	開始年度	日本一施策事業	施策目標を達成するための取組方針
				対象者・物(誰・何に)	取組(何を)					
1	宇都宮伝統文化継承事業	○★	・ふるさと宇都宮の伝統文化の継承 ・宮っ子伝統文化体験教室の実施	伝統文化連絡協議会及び市民	・伝統文化フェスティバル ・伝統文化映像記録 ・宮っ子伝統文化体験教室	計画どおり	3,512	H20		本市の伝統文化の周知継承及び後継者を育成するため、「宮っ子伝統文化体験教室」や「ふるさと遊び塾」などを開催し、伝統文化に触れる機会を充実する。また、伝統文化連絡協議会と連携し「伝統文化フェスティバル」など効果的な発表の場の確保に努めるが、H26年度より引き続き今年度も「城址まつり」と共同開催し、集客力の向上を図る。さらに、今年度は国の補助金を活用し市内の獅子舞の調査研究を進め上演会を催す等市民への周知啓発を図る。
2	上神主・茂原官衙遺跡保存整備事業		重要遺跡の整備	国指定史跡「上神主・茂原官衙遺跡」	史跡の保存整備	計画どおり	1,734	H20		遺跡の全容解明と適切な整備に向けた保存を進めるため、これまで実施してきた発掘調査成果の詳細な検証作業を行い、活用方策について検討する。また、昨年度末に完成した史跡のパンフレットを学校や地域に配布し、広く市民に周知啓発を図る。
3	飛山城跡整備事業		重要遺跡の整備	国指定史跡「飛山城跡」	土地の公有化 復元建物の修復 遺跡の整備	計画どおり	2,949	S52		飛山城跡の未公有地部分の公有化のために、地権者との交渉を継続して進める。また、H25年度に公有化した部分の整備のあり方について検討を進める。
4	文化財周知啓発事業	★	・文化財収蔵研究施設の整備 ・文化財の展示・啓発 ・歴史・文化情報の集約・発信	市民	・文化財めぐり ・宇都宮氏ゆかりの地ウォークラリー ・企画展の実施 ・ホームページの運用 ・メルマガ発信 ・パンフレット発行	計画どおり	389	H3		市民共有の財産である指定文化財の保存・活用を推進し、市民の宇都宮に対する愛着や歴史に対する興味関心を高めるため、昨年度に引き続き、宇都宮ゆかりの地をめぐるウォークラリーを実施する。修学旅行に際し、小学6年生には宇都宮氏と鎌倉の関係を示すチラシを、中学3年生には宇都宮氏と京都の関係を示すチラシを配付する。また、今年度から親子で参加する文化財めぐりを実施し、家族で文化財に関心を持つ機会を創出する。さらに、各地域に所在する文化財等の周知啓発を図るため、今年度は、城山地区・清原地区の小中学校と連携して学校における文化財活用に関する調査研究を行う。
5	指定文化財等保存修理支援事業		文化財の展示・啓発	市内に所在する指定文化財等	指定文化財の復旧や修復	計画どおり	5,574	S31		適切に文化財を保存するため、修復等が必要なものについては、事前に十分調査や検討を行い、計画的に修復等を進める必要がある。また、様々な補助金の導入を検討するなど、効果的な支援に努める。
6	文化財調査事業		文化財の展示・啓発	市内に所在する指定文化財	埋蔵文化財の発掘調査や指定文化財の現況調査	計画どおり	2,208	S42		発掘調査等により埋蔵文化財を適切に保存するとともに、指定文化財の保存や管理状況の調査を推進し、文化財の適切な保護に努める。また、歴史文化基本構想の策定に向けて、市内の文化財を指定・未指定にかかわらず幅広く調査を進める。
7	文化財施設の管理運営事業	★	文化財の展示・啓発	市民、各文化財施設	文化財施設の管理・企画展・イベント等の実施	計画どおり	54,178	H3		本市の歴史や文化財の周知啓発を図るため、各施設の機能と特色を活かし、指定管理者と連携を図りながら、企画展や巡回展を実施するなど、魅力ある施設運営に取り組む。また、まちなかに歴史や文化を活用した情報発信の拠点となる施設の検討を進める。
8	大谷の名勝・文化的景観保存整備事業	★	文化財の活用によるまちづくりの推進	市民、大谷地域内の名勝指定・名勝指定候補地および重要文化的景観選定候補地	普及啓発事業の実施	計画どおり	44	H14		本市の景勝地である大谷の景観を、地域住民と連携し保存を図るため、普及啓発事業を進める。また、市内所在の文化財を総合的に保存活用するための指針となる歴史文化基本構想策定の中で、名勝の保存・活用等についても検討していく。
9	指定文化財保存活動支援事業		文化財保存活動の支援	指定文化財の保存・愛護活動に取り組む団体	指定文化財保存活動に対する補助	計画どおり	1,500	S32		地域に所在する指定文化財を保存・継承するため、地元の保存・愛護団体や所有者等の活動に対し適切に支援を行う。また、高齢化に伴い会員数が減少し、団体の存続が危ぶまれる状況も見られることから、補助率の見直し等、その支援の在り方について検討を進める。
10	指定文化財管理支援事業		文化財保存活動の支援	指定文化財・所有者	文化財の保存管理	計画どおり	97	S31		文化財を良好な状態で維持管理するため、所有者や管理者と密に連絡を取りながら、効果的な支援事業を実施する。
11	文化財ボランティア支援事業		文化財ボランティアの育成・支援	宇都宮市文化財ボランティア協議会	ボランティア養成講座	計画どおり	73	H20		多くの市民に本市の歴史や文化財の周知・啓発を図るため、宇都宮市文化財ボランティア協議会と連携を図り、文化財ボランティアの育成や活動しやすい環境づくりを支援していく。
12	うつのみや百人一首市民大会交付金	★	百人一首のまちづくり推進事業	うつのみや百人一首市民大会実行委員会	市民大会の開催及び普及啓発の推進	計画どおり	2,497	H7	トップクラス	本市の文化資源である「百人一首」を活用し、地域の活性化に寄与するとともに、本市のブランドとしてまちづくりに活用するため、百人一首普及事業を実施する。また、市民大会が20回を迎えることから、ブランド力の更なる向上を図るため、競技かるたの公式戦を開催し、「百人一首」を宇都宮の歴史を発信するツールとして活用し、本市の文化資源を市内外にPRする。
13	妖精資料活用事業		・妖精によるまちづくり推進事業 ・文化ボランティアの育成・支援	市民等	妖精ミュージアムを拠点に、妖精資料の展示・公開等事業の開催	計画どおり	2,532	H19	独自性	妖精資料を活用したまちづくり推進のため、妖精ミュージアム文化ボランティアとの連携を図り、引き続き魅力的な事業展開に努めるとともに、開館10周年(平成29年度)における記念事業の内容を検討する。

14	ジャズのまち普及事業補助金		ジャズのまちづくり推進事業	うつのみやジャズのまち委員会	教育普及事業 ジャズライブ育成事業	計画どおり	1,440	H22		「ジャズのまち宇都宮」を支える団体・個人の育成のため、今後も教育普及事業(セミナー、ふれあい文化教室ほか)、ジャズライブ育成事業(ミヤ・サンセットジャズほか)を中心に補助制度を実施する。
15	ジャズのまち活性化事業補助金		ジャズのまちづくり推進事業	ミヤジャズ推進委員会	中心市街地における音楽イベントの開催等	計画どおり	1,000	H22		ジャズ(軽音楽)を使用した中心市街地集客の活性化のため、今後も「ミヤ・ジャズイン」開催に対する補助制度を実施し、更なる発展に努める。

4 今後の施策の取組方針

今後の方向性	
課題	<ul style="list-style-type: none"> ◆市民が、本市の魅力的な歴史文化を知り、郷土に誇りと愛着を感じることができるよう、本市に所在する指定・未指定の文化財を幅広く捉え、的確に把握し、総合的に保存活用する方針を示す必要がある。(歴史文化基本構想の策定) ◆本市の文化に係る情報を、幅広い市民に効果的に伝達し、集客交流を促すことのできる情報交流拠点が必要である。 ◆伝統文化や文化財を保存・継承するため、学校教育との連携を強化するなど、次世代の後継者育成に係る事業を推進する必要がある。 ◆史跡・建造物等の整備に係る効果的・効率的な手法について検討する必要がある。
方向性	<p>〈施策全般〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆市内に所在する歴史や文化財を総合的に把握し、文化財の適切な保存・活用を図るため、歴史文化基本構想の策定に向けて取り組む。また、これまで行ってきた重要遺跡等の文化財の保存・整備や、伝統文化継承事業を推進するとともに、市民による文化財保存活動への支援を継続し、伝統文化の担い手の育成を進めながら、文化財の保存、継承に努める。さらに、本市ゆかりの文化財やジャズ、百人一首、妖精、大谷の景観などの本市の個性ある文化資源の活用と効果的な情報交流拠点機能の検討を進め、市民の歴史文化・芸術文化への興味・関心を高める。 <p>〈主要事業〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆宇都宮伝統文化継承事業 ・本市の伝統文化を振興し、次世代に継承していくため、伝統文化連絡協議会と連携し、伝統文化に身近に触れる機会を充実するとともに、地域の継承活動の環境づくりや、人材育成の支援を行う。 <p>〈その他個別事業〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆旧大谷公会堂の移築と活用のあり方について関係課と連携し検討を進める。